

第43回 防衛問題セミナー概要

開催日時：令和5年8月20日（日）13：30～16：00

会場：おんがみらいテラス（福岡県遠賀郡遠賀町）

《防衛施設周辺民生安定施設整備事業（まちづくり支援事業）を活用し、令和5年4月に完成した施設》

■ テーマ「地域を知り、防災を考える ～水害から身を守る方法～」

○ 第1部

演題：「遠賀川の歴史と現在の取組みについて」

講師：国土交通省九州地方整備局 遠賀川河川事務所 副所長 工藤 雄一

○ 第2部

演題：「自衛隊の災害派遣活動について」

講師：陸上自衛隊第40普通科連隊長 兼 小倉駐屯地司令 塚本 洋邦 1等陸佐

○ 付帯イベント

- ・自衛隊ライフハック体験講座（ロープワーク、担架作成体験）
- ・自衛隊車両展示



《セミナー概要》

8月20日（日）、福岡県遠賀郡遠賀町において、「地域を知り、防災を考える ～水害から身を守る方法～」と題し、九州防衛局主催の『第43回防衛問題セミナー』を遠賀町の後援により開催しました（来場者約90名）。

はじめに、主催者を代表して江原康雄 九州防衛局長の挨拶が行われた後、2部構成での講演が行われました。

第1部は、「遠賀川の歴史と現在の取組みについて」と題し、遠賀川河川事務所の工藤副所長による講演が行われました。前半に遠賀川水系を活用した経済活動や河川改修の歴史を解説し、後半には、今年7月に発生した大雨の対応や、流域に関するあらゆる人々が協働して水災害対策を行う「流域治水」の考え方についても紹介しました。



主催者挨拶



第1部

第2部では、「自衛隊の災害派遣活動について」と題して、陸上自衛隊第40普通科連隊長 兼 小倉駐屯地司令の塚本1等陸佐より、災害派遣の実情等について、東日本大震災における実際の活動内容を用いた講演が行われました。第40普通科連隊は遠賀町における災害派遣を担当しており、来場者に災害への平素からの備えの重要性を伝えました。



第2部

最後に、後援者である遠賀町の古野修町長の挨拶によりセミナーは閉会しました。



遠賀町長の挨拶

セミナー終了後には、体験型イベントとして、陸上自衛隊第40普通科連隊によるライフハック体験講座が開催されました。参加者は、自衛隊員が日常的に活用しているロープの結び方や、棒と布で作成できる担架づくりを楽しく学びました。



ロープワーク体験の様子

また、おんがみらいテラス前の遠賀町起業支援施設 PIPIT 駐車場において、軽装甲自動車や高機動車、水トレーラを引いたトラックが展示され、写真撮影などを楽しんでいただきました。



車両展示の様子

本セミナーについて来場者からは、「遠賀川の歴史は勉強になりました」、「子供向けのセミナーも検討してほしい」、「災害派遣の実体験に基づいた生の声が聞けて良かった」などのご感想をいただきました。

九州防衛局では、今後も防衛省の諸施策や自衛隊の活動について、より多くの方々に理解してもらうため、九州各地で防衛問題セミナーを開催していく予定です。是非ともご参加ください。